緊急安全措置の実施について

1 特定空家等の概要

(1) 所在地 旭川市西神楽1線24号470-25

(2)建物所有者 市内在住男性

(3)建築物概要

ア 建築年:昭和38年 イ 用途等:木造2階建工場

ウ 床面積:一階50.61㎡、二階36.38㎡※登記事項証明による。

2 対応経過について

〇令和6年4月 倒壊のおそれがある空き家について近隣住民から通報

現地にて建物の一部崩落及び外壁の剥落を確認

〇令和6年5月 建物所有者に対し、崩壊している建物部材の撤去及び外壁の

修繕等の飛散防止措置を講ずるよう「空家等対策の推進に関する特別措置法」(以下「法」)第22条第1項による助言文書を送付。併せて、倒壊等のおそれがある空き家について開発局へ情報提供。(開発局は特段措置は講じない旨の回答あり)

(この間、所有者による措置はなし)

〇令和7年3月 建物が倒壊したと近隣住民から通報

現地にて建物の倒壊を確認

〇令和7年3月 建物所有者に対し、通路上に倒壊している建物部材の撤去

及びその他建築部材の飛散防止措置を講ずるよう法第22条 第1項による指導文書を送付(所有者の元へ市、開発局とで訪

問し口頭による直接指導も併せて実施)

〇令和7年5月 所有者による措置が見込まれないことから、歩道を確保する

ため旭川道路事務所によって歩道上の瓦礫が一部撤去された。

〇令和7年6月 部材飛散等による危険性を除去するため、旭川市空家等及び

空地の適切な管理に関する条例第13条第1項に基づく緊急安

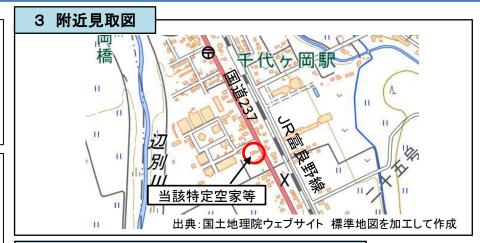
全措置を実施。

実施日:令和7年6月24日

措置内容:前面歩道側に越境している倒壊部材の除去及び敷

地内堆積飛散防止のためのネット養生

※緊急安全措置に要した費用は今後所有者へ請求予定



4 現地写真



(R7.05.30) 開発局瓦礫撤去前



(R7.06.24)倒壊部材除去後



(R7.05.30) 開発局瓦礫撤去後



(R7.06.24)飛散防止ネット養生後

